看護職賠償責任保険制度　医療安全情報

2019 年 9 月分
サービス推進室

サービス推進室では、医療安全に関する情報を収集し、看護現場で役立つポイント等を付加して提供しています。それぞれの現場に応じた点検ツールとしてお役立てください。

No.1

経腸栄養のバックとチューブをつなぐコネクタが誤接続防止のために、国際規格のものへ切り替わります。

変換コネクタ(2 種類)の準備が必要になります

5 つの製品分野において相互接続防止コネクタの国際規格が段階的に導入されることについては、厚生労働省よりすでに通知[1)]が出されていますが、そのうちの一つである経腸栄養分野では、2019 年 12 月以降、新規格製品(ISO80369-3)の準備が整い次第、販売が開始され、そして、既存規格製品は、2021 年 11 月末に出荷停止になります。既存規格製品[redacted]嵌合(かんごう)が発生することから、切り替え期間は「変換コネ[redacted]一定の期間が必要となり、経腸栄養分野において[redacted]施設や在宅から旧規格の製品を使用している患者を受け入れ[redacted]ネクタの準備が必要になります。変換コネクタは 2 種類ありますので注意が必要です。使用する全部署で、変換コネクタを適切に保管し、混乱なく正しく使用できるよう、組織として管理方法を決め、計画的に職員への情報提供・教育をしましょう。

なお、各製品分野の相互接続防止コネクタにおける国際規格の導入については、今後も、最新の情報を適宜確認するようにしてください。